

## 2023 年度光学論文賞

2023 年度 (第 64 回) 光学論文賞は, 平松光太郎氏 (東京大学) ならびに藤井宏之氏 (北海道大学) が受賞されることになりました. 受賞対象論文は次のとおりです.

○ 平松光太郎氏:

K. Hiramatsu, T. Tajima and K. Goda: "Ultrafast, dual-band coherent Raman spectroscopy without ultrashort pulses," ACS Photonics, **9** (2022) 3522.

○ 藤井宏之氏:

H. Fujii, M. Ueno, Y. Inoue, T. Aoki, K. Kobayashi and M. Watanabe: "Model equations of light scattering properties and a characteristic time of light propagation for polydisperse colloidal suspensions at different volume fractions," Opt. Express, **30** (2022) 3538-3552.

授賞式および記念講演は Optics & Photonics Japan 2023 (北海道大学学術交流会館) にて下記のように行います.

日 時: 授賞式 2023 年 11 月 27 日(月) 14:30~15:20 (2F 講堂 (A 会場)), 記念講演 2023 年 11 月 28 日(火) 9:00~12:00 (2F 講堂 (A 会場))

選考委員は以下の通りでした.

委員長: 早崎芳夫 (宇都宮大学)

委員: 高島 譲 (University of Arizona), 居波 涉 (静岡大学), 紀和利彦 (岡山大学), 大沼隼志 (フォトリソグラフィ), 藤田克昌 (大阪大学), 吉川宣一 (鳥取大学), 平井亜紀子 (産業技術総合研究所), 齋木敏治 (慶應義塾大学)

## 2023 年度光学奨励賞

2023 年度光学奨励賞は, 米田成氏 (神戸大学) が受賞されることになりました. 受賞選考の対象論文は次のとおりです.

○ 米田 成氏:

N. Yoneda, Y. Saita and T. Nomura: "Polarization imaging by use of optical scanning holography," Opt. Rev., **30**, No. 1 (2023) 26-32.

授賞式および記念講演は Optics & Photonics Japan 2023 (北海道大学学術交流会館) にて, 光学論文賞と同じ日時・会場で行います.

選考委員は以下の通りでした.

委員長: 野村孝徳 (和歌山大学)

委員: 岩見健太郎 (東京農工大学), 岡 和彦 (弘前大

学), 岡田佳子 (電気通信大学), 金野賢治 (コニカミノルタ), 水谷康弘 (大阪大学)

## 2023 年度コニカミノルタ光みらい奨励金

日本光学会では, 光科学技術を新産業に結びつけていくことができる独創的な研究を支援することを目的として「新産業創出に向けた独創的な研究への奨励金—コニカミノルタ光みらい奨励金—」を設け, 募集ならびに選考を行いました. その結果本年度の採択者を以下のとおり決定いたしました.

○ コニカミノルタ光みらい若手奨励金 1 件 (30 万円)

菅野寛志氏 (東北大学)

「蛍光寿命イメージングフローサイトメトリーのバイオメディカル応用」

○ コニカミノルタ光みらい学生奨励金 3 件 (各 5 万円)

松村雄大氏 (徳島大学)

「次世代移動通信に向けたオール光型テラヘルツ検出の開発」

植山恭帆氏 (千葉大学)

「時間超解像動画撮影を可能にするインコヒーレントデジタルホログラフィシステム」

朱 瑞宸氏 (電気通信大学)

「偏光変調デュアルコム分光による高感度可視域円二色性分光法の開発」

選考委員は以下の通りでした.

委員長: 田原 樹 (情報通信研究機構)

委員: 井上純一 (京都工芸繊維大学), 岡本 亮 (京都大学), 夏 鵬 (産業技術総合研究所), 小澤祐市 (東北大学), 小林弘和 (高知工科大学), 中村友哉 (大阪大学)

## 第 26 回光設計賞報告

日本光学会光設計研究グループ企画の「第 26 回光設計賞」は, 13 件の応募に対する審査の結果, 下記の通り受賞者を決定しましたので報告いたします. 授賞式および受賞記念講演は Optics & Photonics Japan 2023 (<http://opt-j.com/opj2023/>) にて行われます. なお, 受賞技術の概要は下記 URL にて 9 月中旬に公開する予定です.

URL: <http://www.opticsdesign.gr.jp/hikari.html>

○ 光設計優秀賞

奥間惇治氏 (浜松ホトニクス株式会社)

「高 NA 対物レンズ下で利用可能な偏芯三角測距法及び高速 AF システム」

○ 光設計奨励賞

北原 和氏, 有賀貴紀氏, 板花博之氏, 山内慎也氏, 今井正祐氏 (日亜化学工業株式会社)

「光害を抑制できる高効率なタスク照明の開発」

○ 光設計奨励賞

田原 樹氏 (国立研究開発法人情報通信研究機構)

「単一露光フルカラー自然光ホログラフィカメラ」

○ 光設計特別賞

山田隆俊氏 (株式会社彩世)

「Wassermann & Wolf 方程式の数値積分による非球面レンズの設計」

### 第 62 回総務委員会議事要録

日 時: 2023 年 3 月 11 日(土) 13:00~15:25

場 所: Web 会議

出席者: 山口進会長, 他 11 名

1. 審議事項

- ・第 8 回定期総会の議案について議論された。
- ・OPJ 2023 の開催案について議論された。
- ・第 48 回光学シンポジウムの進捗について報告された。
- ・第 50 回冬期講習会の開催案について議論された。
- ・2023 年度の年間テーマについて議論された。

2. 報告事項

- ・第 49 回冬期講習会について
- ・「光学」の収支と次年度委員について
- ・「Optical Review」の現況と次年度委員について
- ・会員数の推移について

### 第 63 回総務委員会議事要録

日 時: 2023 年 5 月 13 日(土) 13:00~16:00

場 所: Web 会議 (Zoom)

出席者: 川田善正会長, 他 13 名

1. 審議事項

- ・第 48 回光学シンポジウムの開催方法などについて議論された。
- ・OPJ 2023 の開催方法などについて議論された。
- ・第 50 回冬期講習会の開催案について議論された。
- ・OSK-Optica-OSJ ジョイントシンポジウムの開催方法などについて議論された。

2. 報告事項

- ・「光学」, 「Optical Review」の現況について
- ・会員情報について

・他学会との連携について

### 第 64 回総務委員会議事要録

日 時: 2023 年 7 月 22 日(土) 13:30~17:00

場 所: Web 会議

出席者: 川田善正会長, 他 16 名

1. 審議事項

- ・OPJ 2023 の開催概要などについて議論された。
- ・第 50 回冬期講習会の開催方法などについて議論された。
- ・第 48 回光学シンポジウムの結果を踏まえて今後の開催に向けた課題事項について議論された。
- ・OSK-Optica-OSJ Joint Symposia on Optics の開催方法などについて議論された。

2. 報告事項

- ・他学会との連携について
- ・「光学」, 「Optical Review」の現況について
- ・会員情報について

### 光学・フォトンクス設計と製造に関する国際学会 ODF'24, Tucson

ODF は, 世界の光学技術者の皆様が日頃の研究成果を発表・議論する場を設け, 光学設計分野の研究推進に寄与することを目的として開催されています。皆さまの論文投稿と参加を心よりお待ちしております。

期 日: 2024 年 7 月 10 日(水)~12 日(金)

場 所: The University of Arizona, Tucson, Arizona, U.S.A.

主 催: 日本光学会光設計研究グループ

カテゴリー: Special Session: "Streamlining sensing, computation, display, and integration as Optics for Autonomous Services and Interactive Systems (OASIS)", Category 1: Optical Design / Simulation / Fabrication, Category 2: Optical Components / Devices, Category 3: Optical Systems, Category 4: New Technologies

投稿受付: 2023 年 9 月 11 日~2024 年 1 月 19 日 (予定)

応募資格: なし (どなたでも応募できます)

発表方法: 口頭講演もしくはポスター

問合せ先: 林 剛志 (プロアクティブ)

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-6-10 ユニコム人形町ビル 4F

電話 03-3669-6161 FAX 03-3669-6162

E-mail [odf24@pacmice.jp](mailto:odf24@pacmice.jp) URL <http://www.odf.jp/>

## 16th International Workshop on Holography and related technologies (IWH2022 & 2023)

The workshop covers overall aspects on holography and related technologies, holographic memories, displays, holographic measurement, computer generated holograms and digital holography, ranging from their fundamental physics and technologies to practical systems.

期 日：2023年12月5日(火)～7日(木)

場 所：Minyue River Town Conference Center, Fuzhou, China (Minhou District, Fuzhou, Fujian 350100, China.  
URL: <http://www.lwmysz.com/>)

主 催：IWH Committee, Fujian Normal University

協 賛：日本光学会, Holography and Optical Information Processing Committee of Chinese Optical Society, Fujian Optical Society

参加費：一般2500人民元, 学生1500人民元

参加申込：URL (<http://iprc.ac.cn/iwh2022/>) からお申込みください。

投稿期限：上記URLでご確認ください。

問合せ先：福建師範大学 譚 小地

電話 +86-132-6160-8518

E-mail [xtan@fjnu.edu.cn](mailto:xtan@fjnu.edu.cn) URL <http://iprc.ac.cn/>

## 第30回ディスプレイ国際ワークショップ (IDW'23)

本会議は、ディスプレイ技術分野の国際ワークショップとして3日間の会期で現地のみで開催いたします。

期 日：2023年12月6日(水)～8日(金)

場 所：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター(〒950-0078 新潟市中央区万代島6番1号)

主 催：映像情報メディア学会 (ITE), Society for Information Display (SID)

協 賛：日本光学会, 応用物理学会, ほか

参加費：早期割引 (2023年10月31日まで)：会員価格45,000円, 学生価格15,000円, 通常：会員価格55,000円, 学生価格17,000円。日本光学会の個人会員は会員価格にてご参加頂けます。

参加申込：<https://www.idw.or.jp/regist.html>

申込期限：2023年12月8日(金)

問合せ先：IDW事務局

電話 03-5315-0453 E-mail [idw@idw.or.jp](mailto:idw@idw.or.jp)

URL <https://www.idw.or.jp/>

## 第27回いたばし産業見本市

板橋区内製造業を中心とした企業が優れた製品や技術をPRするビジネス展示会です。地場産業である光学産業・印刷産業を中心に活発な技術交流や商談の場としてご利用いただいています。

期 日：会場：2023年11月9日(木)・10日(金), オンライン：11月1日(水)～30日(木)

場 所：植村記念加賀スポーツセンター (東京都板橋区加賀1-10-5)

主 催：板橋区, いたばし産業見本市実行委員会

後 援：日本光学会, ほか25団体

参加費：無料。下記URLからお申込みください。

問合せ先：いたばし産業見本市実行委員会事務局 (産業振興課内)

電話 03-3579-2193

E-mail [sg-senryaku@city.itabashi.tokyo.jp](mailto:sg-senryaku@city.itabashi.tokyo.jp)

URL <https://itabashi-industrial-tradefair.com/>

## JOEM 技術講座「光学薄膜技術」

期 日：2023年11月29日(水) 9:30～17:40, 30日(木) 9:00～17:00 (計2日間。新型コロナウイルス感染症の状況によって延期, もしくは中止あり)

場 所：機械振興会館別館4階

主 催：日本オプトメカトロニクス協会

協 賛：日本光学会, 日本光学工業協会, 光産業技術振興協会, ほか

参加費：協賛100,980円 (テキスト, 消費税含む)

定 員：10名

申込期限：2023年11月20日(月) 定員になり次第締切

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 FAX 03-3435-9567

E-mail [info@joem.or.jp](mailto:info@joem.or.jp) URL <http://www.joem.or.jp>

## JOEM 技術講座「光散乱の現象と解析」

日 時：2023年12月5日(火) 10:00～17:00

講 師：岩井俊昭 (東京農工大学名誉教授)

場 所：オンライン (Microsoft Teams 使用)

主 催：日本オプトメカトロニクス協会

協 賛：日本光学会, 日本光学工業協会, ほか

参加費：協賛44,880円 (テキスト・消費税含む)

定 員：25名

申込期限：2023年11月24日(金)

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電 話 03-3435-9321 FAX 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL http://www.joem.or.jp

### JOEM 技術講座「色彩工学—その基礎と新しい表色系」

期 日：2023年12月12日(火) 10:00~17:00 (新型コロナウイルス感染症の状況および対面希望者数によってオンラインへの切り替え可能性あり)

場 所：ハイブリッド形式(対面+オンライン)。対面は機械振興会館別館4階、オンラインはMicrosoft Teams 使用。

主 催：日本オプトメカトロニクス協会

協 賛：日本光学会，日本光学工業協会，ほか

参加費：協賛44,880円(テキスト・消費税含む)

定 員：25名(うち対面は先着順10名，対面/オンラインは申込時に選択)

申込期限：2023年11月29日(水) 定員になり次第締切

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電 話 03-3435-9321 FAX 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL http://www.joem.or.jp

### JOEM 技術講座「図面公差と計測誤差解析入門」

日 時：2023年12月14日(木) 10:00~17:00, 15日(金) 9:00~15:00

講 師：齋藤晴司(元ニコン)

場 所：ハイブリッド形式(対面+オンライン)。対面は

機械振興会館別館4階、オンラインはMicrosoft Teams 使用。

主 催：日本オプトメカトロニクス協会

協 賛：日本光学会，日本光学工業協会，光産業技術振興協会，ほか

参加費：協賛61,710円(テキスト・消費税含む)

定 員：25名(うち対面10名)

申込期限：2023年12月5日(火)

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会

電 話 03-3435-9321 FAX 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL http://www.joem.or.jp

### ご逝去

ご逝去の訃音に接し，これまでの本会へのご貢献に感謝申し上げますとともに，謹んで哀悼の意を表します。

会員番号	氏名	ご所属
00618R	成瀬 誠	東京大学大学院情報理工学系研究科

### お詫びと訂正

第52巻第9号p.410にて，53巻3号の特集予定に誤りがありました。ここに謹んでお詫び申し上げますとともに，訂正させていただきます。

(誤) 位相物体の可視化・定量化と生体医療応用

(正) 応用の広がるフォトニック結晶レーザー

#### 日本光学会 news の掲載申込先：

日本光学会 光学広報担当 E-mail koho@myosj.or.jp

メールの件名に「日本光学会 news 原稿」と記載してください。

なお，掲載申込は原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで，開催日が1~10日の場合は，開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては，「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

---

## 「レーザー研究」第 51 巻第 9 号 (2023 年 9 月号) 目次

### 「パワーフォトンクスが切り拓く新産業」特集号

#### レーザーコンパス

21 世紀は「光の時代」、そして「ロボットの時代」  
…………… 村井健介 (555)

#### 《特集》

#### レーザー解説

「パワーフォトンクスが切り拓く新産業」特集号によせて  
…………… 橋田昌樹 (556)

#### High Power Ultrafast Industrial Thin-Disk Amplifiers

…………… Catherine Yuriko TEISSET, Yanik PFAFF, Gaia BARBIERO,  
Michael RAMPP, Sandro KLINGEBIEL, Haochuan WANG, Robert JUNG,  
Jasna JAKSIC, Abel H. WOLDEGEORGIS, Thomas METZGER (558)

#### High Average Power Laser Technologies and Applications at HiLASE

…………… Tomas MOCEK, Ondrej SLEZAK, Ondrej NOVAK,  
Michal CHYLA, Pawel SIKOCINSKI, Petr HAUSCHWITZ,  
Jan KAUFMAN, Martin SMRZ, Jan BRAJER (562)

高出力 CW レーザーがもたらす地上インフラ維持管理の産業化と  
宇宙インフラ構築の可能性…………… 藤田和久 (567)

繰り返し動作キログジュール級パルスレーザーによる核融合研究  
への貢献と応用展開への期待  
…………… 関根尊史, 加藤義則, 玉置善紀, 川嶋利幸 (573)

ジュール級パルスレーザーによるインフラ先進診断レーザー  
打音法…………… 長谷川登, 錦野将元, 岡田 大, 近藤修司,  
坂本勝哉, 木暮 繁, 安部正道, 戸本悟史, 中村 光 (579)

#### レーザーオリジナル

106 J×10 Hz 出力低温ヘリウムガス冷却マルチディスク Yb:YAG  
レーザー増幅器における熱波面歪みの解析  
…………… 森田宇亮, 関根尊史, 村松侑輝, 幡野佑真,  
玉置善紀, 池谷有貴, 加藤義則, 川嶋利幸 (585)

#### Development of an X-Ray Diagnostic Method for High-Density Plasmas for Optimizing Laser-Driven Heavy Ion Acceleration

…………… Chang LIU, Kotaro KONDO, Akira KON, Hironao SAKAKI,  
Tatsuhiko MIYATAKE, Ibuki TAKEMOTO, Haruya MATSUMOTO,  
Hiromitsu KIRIYAMA, Masaki KANDO, Masayasu HATA, Nuo XU,  
Genevra CASATI, Nicholas Peter DOVER, Zulfikar NAJMUDIN, Tim ZIEGLER,  
Marvin Elias Paul UMLANDT, Milenko Andrés Vescovi PINOCHET,  
Karl ZEIL, Ulrich SCHRAMM, Natsumi IWATA, Yasuhiko SENTOKU,  
Mamiko NISHIUCHI (590)

#### 創立 50 周年特別

#### レーザーフラッシュ

光機能材料・デバイス分野における最近のトピックスと展望  
…………… 角屋 豊, 吉村政志, 藤本 靖, 藤岡加奈,  
石飛秀和, 本越伸二, 太田泰友, 庄司 暁,  
小野篤史, 田邊孝純, 荒井昌和 (594)

#### 著者紹介

#### セルフフォーカス

(599)  
(603)

---

## 「応用物理」第 92 巻第 11 号 (2023 年 11 月号) 予定目次

#### 総合報告

0 から 1 を創造した NAND フラッシュメモリ  
…………… 白田理一郎, 作井康司

#### 解 説

希土類単酸化物の創製と 4f・5d 電子系新機能の探索  
…………… 福村知昭  
多結晶材料情報学の開拓…………… 宇佐美徳隆

#### 研究紹介

ガラス上シリサイド半導体を用いた高効率太陽電池の開発  
…………… 未益 崇  
全固体電池のゲームチェンジャー——嫌われている水と向き合う  
ことで得られる新しい固体電解質…………… 安井伸太郎

#### 基礎講座

+α の研究技術——歪み印加による物性制御…………… 細井 優

#### ホッとひといき

最先端科学を全ての人に——放射線挙動解析コード PHITS の開発と  
普及…………… 佐藤達彦

#### Science As Art

ナノ音符…………… 岡田光博, リム ホンエン, 久保利隆,  
宮田耕充, 山田貴壽